落合第一小学校　落合第二小学校　落合第四小学校　まなびの教室通信

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 平成３０年 ４月１６日

新宿区立落合第一小学校

校　　長　　表迫　信行



**まなびだより**

校庭の草花が咲き誇る中、新年度がスタートしました。子供たちは、一つ学年が上がり喜びと希望に満ち溢れて学校生活を送っていることと思います。

さて、「まなびの教室」開設３年目の今年度は、３校合わせて３７名の子供たちとスタートします。教員も増えて４名になりました。今年度も、一人一人の個性や特性に合わせスモールステップで学習することで、自信をもって学校生活を送ることができるように在籍校、ご家庭と連携しながら指導、支援してまいります。「まなびの教室」担当一同、力を合わせて指導を行いますので、よろしくお願いいたします。

担任紹介　　　　　　

１年後、子供たちと「成長したね」と笑顔で言えるよう全力を尽くしていきたいと思います。

主任教諭

子供たちがいきいきと学んでいける場所を目指して、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。　　　　　　　教諭　　　　　　　　田

一人ひとりと丁寧に向き合い、指導や支援に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。　　　　　　教諭

　子供たちとの出会いを大切に、楽しく学ぶことが出来るようにサポートしていきたいと思います。今年度もよろしくお願いいたします。　　　　　　　　　　　　　専門員

　世田谷区から異動して参りました。子供たちが楽しく学びながら、できなかったことを少しずつ克服していけるように支援をしていきます。　　　　　　　　　　　　教諭

今後の予定

巡回曜日（変わりました）

月・木　　落一小

火・水　　落二小

火・金　　落四小

　　　４月２３日（月）まなびの教室指導開始



　　　６月　４日（月）～８日（金）授業参観週間

　　 ７月１２日（木）１学期まなびの教室指導終了

１３日（金）～２０日（金）個人面談

**落合第一小学校　まなびの教室　　　　直通電話：３５６５－０９４６**

巡回のため担当が留守にしている場合がありますが、伝言していただければ後ほどご連絡　いたします。

お世話になりました・・・

　「まなびの教室」の子供たちのために長い間ご尽力いただいた後藤　佳子　主任教諭は、新宿区立鶴巻小学校に転出されました。また、立石教諭は、担当教科が変わりました。

お別れに寄せて

八千草学級開級から7年間、お世話になりました。

このたび、区内の鶴巻小学校へ異動いたしました。

201１年の春、初めて落合第一小学校へ来たときは東日本大震災の余波がまだ収まらず、不安と混乱の中でのスタートでした。それでも桜は

いつもの年通り満開に咲き、その美しさに励まされ

たことを覚えています。

それから7年間。たくさんの出会いがあり、たくさん

の嬉しかったこと、楽しかったことがありました。

子どもたちの笑顔、どんどん成長していく姿、保護者の方々との心の通い合い…。それら一つ一つをまた力にして、今日までやってまいりました。

子どもたちと別れなければならないさみしさと保護者の方々への感謝を思うとき、どんな言葉を選んだらよいか、この気持ちを表すふさわしい言葉が見つかりません。

ありがとうございました。

そして、また、いつか、お目にかかれることを願いながら・・・。

　二年前、桜の花びらがひらひらと舞う春に異動で「まなびの教室」にやってきました。その当時は、初めての異動と初めての特別支援で、右も左も分からず不安とプレッシャーに押しつぶされてしまいそうだったことを今でも覚えています。

1週間に３校を巡回するという生活は、今までにない生活でしたが、自分にとっては「今日は、あの子に会える！」「今日のスピーチは何を話してくれるのだろう、何を話そうかな。」等と非常に楽しいものでした。さらに今までは、学級担任として一斉指導を主としていた授業のスタイルから個別の指導を経験できたことで教員として幅が広がり、1対1で子どもと向き合える面白さにも気づくことが出来ました。子どもたちの「できた！」「分かった！」時をすぐ傍でともに喜び合える瞬間は、何にも代えられない瞬間でした。まなびの学習で、子どもたちと「キーフック」や「エコたわし」を作ったこと、「ドッチビー」や「力を合わせてゲット」などで一緒に汗を流したこと等、週に1回しか会えないけれど、その一つ一つが充実した日々で、本当に楽しかったです。これも、保護者の皆様方のご理解とご協力のおかげです。厚く御礼申し上げます。

今後は、落合第一小学校の専科担任として落一小の子どもたちの成長をまた共に喜び合えるように全力で職務を全うしたいと思います。落合第二小学校、落合第四小学校の子どもたちと会う機会がなくなってしまうのは、とても寂しいですが、これからの子どもたちの健やかな成長を願うとともに、保護者の方々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。2年間という短い間でしたが、本当にありがとうございました。